（號本ノ廣報）（明治廿五年五月廿一日郵便物認可）　明治二十六年六月十日　（定價金二錢）

時事新報

時事新報は全國中紙面の最も廣き新聞紙なり

時事新報定價
時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物價報告あり其代價郵送料廣告料は左の如し
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓〇一箇年前金六圓〇月曜休刊
〇時事新報社ヨリ直接ニ郵送スルモノハ右定價ノ外ニ一箇月十三錢ノ郵税料ヲ申受ク

時事新報廣告料（前金）

一行五號活字廿四字詰	一日限	一日以上六日迄	七日以上
一行ニ付	十三錢	十一錢	十錢五厘

本社（寄稿に付
東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を塡塞するより各社同一の記事を掲ぐるみと寡からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送あらんみとを請ふ

時事新報社

第三千六百七十八號　土曜日
明治廿六年六月十日　（戊寅）
舊暦癸巳四月廿六日

日出午前四時二十六分　入午後六時五十五分
月出午前一時十五分　入午後二時十六分
干潮午前零時四十六分　午後一時十四分
（西暦一千八百九十三年）

時事新報

"The Australian Collapse"

紐育　Nation　翻譯

濠洲に於る銀行の破産

近來濠洲殖民地にて銀行の破産するもの陸續絶えざるは全く過る二三十年間、同國に於ける政治上及び社會上の處置宜しきを得ざりし自然の結果に外ならず蓋し濠洲の人民は自國を以て勞働者の極樂地と爲すの目的を達せんが爲めに保護政策の最も甚だしきものを實行し國内處々に鐵道水道等の大工事を數限りなく興して勞働者に職業を與ふると同時に一方に於ては彼等の要求を云ふがまゝに許容して益々これを増長せしめ其極遂に千八百九十年の大同盟罷工を惹起すに至れり右の次第にして政府の事業は都て費用を厭はず奢侈を盡し諸般の税は次第に高きより商賣工業發達の路を失ひ殊に右同盟罷工の後は濠洲一般に古今未曾有の不景氣に陥り其結果として遂に此度の銀行破産を見るに至れるみとにして畢竟するに經濟上自然の成行と云はざるを得ず

ヴゥクトリア殖民地は千八百六十五年に始めて保護貿易を採用し爾後屢ば法律を變じて益々海關税及び他の諸税を高くせり又これと同時に大に國債を起し千八百八十年より九十年に至るまで同國政府の募りたる公債の總額は一億弗にして其外國中諸市の公債丼に民間の私債も一般に大に増加せり斯くて千八百九十年に及んで右の國債は益く消費し終りたればヴゥクトリア政府はその上尚ほ七千萬弗の外債を募り鐵道及び灌漑の費に充てんとしたれども生憎く當時英國人民は南米アルゼンタイン共和國に資金を投じて非常の損失を蒙りたる後にして濠洲の爲めに錢を出さんとする者更になかりしかばヴゥクトリア國は他に金を得るの路なく財政愈よ困難に陥り遂に銀行諸會社、鐵を接して續々破産するの慘狀を呈出するみとしはなれりヴゥクトリアにて始めて保護政策を實行するや南濠洲、クヰンスランド、ニューサウスウェールス及び他の新しき殖民地にても之を模範として爭ふて海關税及び内地諸税を高くし又盛に國債を募り、集りたる金圓をば惜氣もなく濫費したり而して是等殖民地の政府は外國輸入品に重税を課すると共に先づ第一にヴゥクトリアより輸入する物品に課税し續て各殖民地の間にも互に嚴重なる保護貿易を實行したるを以て是れが爲めに濠洲の商賣工業は非常の妨害を蒙り人民一般に甚だしき不便を感じて遂に殖民地同盟の議論に勢力を得るに至れり

然れども今日濠洲に於ける財政困難を惹起すに與りて最も力ありしものは即ち勞働社會の勢力に外ならざる可し蓋し世界中何處を尋ぬるも濠洲に於けるほど勞働社會が恣に運動して憚なく其意見を實行せし國はあるまじ「ホイットツーエンティエス」は濠洲にて充分に承諾されたるものと云ふ可し千八百八十六年總撰擧の近づきたるとき保護主義のニューサウスウェールス政府はウドニーにて無職の勞働者をば試驗も爲さずして無暗に救助したりしかば其風聞忽ち他の殖民地に流布して之を聞傳へたる無數の無職業者は先を爭ふてシドニー市に入込み來りて政府の救助を求めしを以て一時は頓に地に墜ちたり今爰に彼等の經濟思想と共に一般人民に對する感情とを示すに最も適當なる一場の實事談あり濠洲沿岸の航海を營む或大會社は勞働者の同盟罷工の爲に甚だしく苦しめられたるより一日罷工者の重立たる人々を店に呼入れて親しく諸帳簿を示したる上若しも會社が强ひて勞働者の求に應ずるともわらんには忽ち破産の不幸を免れざる次第を懇々説き聞かしたれば罷工者の一行も其事實を承認し賃錢會社が破産されれば致方なし噛ずの上は船賃を二倍ほど高くして是れより生ずる利益を以て吾々の要求する賃錢を仕拂ふ可し然るときは吾々もに於ては同盟して他の會社の雇に應ぜず以て本社の專業を助く可しとの旨を述べたりと云ふ

之を要するに濠洲の人民は今日正に劇しき苦痛を感じつゝあるものなれども目下の經驗は今後同國は申すに及ばず世界萬國の爲めに無二の殷鑑にして人間社會を利するみと少からざる可し國勢の盛なる富源の偉大なる濠洲の如き國に於てすらも一たび經濟商賣の原則に違犯するときは其結果は觀面今日の財政困難を惹起して復た如何ともす可らず經世家の須らく大に考慮す可き所なり

官報

○大藏省令第十二號
鐵道公債應募ノ拂込金ニ對スル端數利子及證書付帶ノ利子ニシテ半箇年未滿ノ額ハ利札ヲ以テ該公債證書ト共ニ之ヲ交付スヘシ
明治二十六年六月九日　大藏大臣渡邊國武

○警察令第十七號
明治二十二年十月警察令第三十一號鍛冶鑄物及鑄掛工場取締規則中第一條左ノ通改正ス
明治二十六年六月九日　警視總監園田安賢

第一條　鍛冶鑄物及鑄掛工場ヲ建設シ又ハ移轉若クハ構造ヲ變換セントスル者ハ其場ノ圖面並四隣ノ距離其他構造方法ヲ詳記シ所轄警察署ニ願出免許ヲ受クヘシ但工場ヲ移轉シ又ハ構造ヲ變換スルトキ亦同シ

警察令第十七號參照
警察令第三十一號鍛冶鑄物及鑄掛工場取締規則（明治二十二年十月二十八日制定）
第一條　鍛冶鑄物及鑄掛工場ヲ建設シントスル者ハ其場ノ圖面並四隣ノ遠離其他構造方法ヲ詳記シ所轄警察署ニ願出免許ヲ受クヘシ但工場ヲ移轉シ又ハ構造ヲ變換スルトキ亦同シ

雜報

○改進黨の政府攻擊　改進黨は議會に於て少數なれども政府に對し毎に强硬の主義を執り其進退懸引の模樣なかゝに侮るべからざる者あり而して同黨が第五議會に對する政策如何は未だ知るを得ざれども相變らず政府攻擊に向て全力を盡すみとなるべく其攻擊策の一なりとて昨今噂する所に據れば明治政府と云はんよりは寧ろ現内閣員の古疵とも云ふべき意外の問題を提出して當路者を苦しめんとする方策もあるやに噂させり

○大坂商業會議所の總會　同會議所にては去る六日午後七時より會員の總會を開き二十五年度の事務及び同會議所の財産目錄等の報告を終り財産檢査委員三名並に取引所條例附則諮問會出席臨時委員一名を撰擧せしに前者は小泉清左衛門、法橋義作、寺村富榮の三氏、後者即ち出京委員には法橋善作氏當撰九時頃散會したりと

○佛教夏期學校　帝國大學・第一第三兩高等中學校、京都壽常中學校等の學生にして佛教を信ずる人々は協議の上其夏期休業に當りて避暑旁々佛教を研究せんと來る七月十五日より三週間を期し伊勢國二見浦へ佛教夏期學校を設け赤松連城、楠潛龍、吉谷覺壽の三師を講師に招聘するの計畫中なるよし

○浪花紡績會社臨時株主會の決議　大坂の浪花紡績會社は去る七日午後七時より平野町堺卯樓に臨時株主總會を開き已に報道せし同社資産整理案即ち資本七十五萬圓を六十萬圓に從來の株式五十圓額を四十圓に引下げ諸種の缺損額十五萬圓（一株に付き十圓ッゝ）を消却する事及増加資本二十萬圓は同額面の新株五千を發行し内五萬圓を來る八月十日迄に拂込み殘り十五萬圓は來る二十八年十二月迄拂込を停止し假に社債を發行し其償還期限に臨み株主會の決議を以て拂込を爲す事幷に此二十萬圓の用途は舊來の高利社債價却及運轉資本に充る事を爲し此他定款改正案中右の如く現資本六十萬圓の上に一の割合に依り以後資本金八十萬圓株主の協議に成立たるものとし整理委員の勞を謝し九時頃散會

○英國通信

倫敦の日刊新聞（承前）

デーリー　テレグラフは經歷中持論の變更甚だ多かれども克く社會一般の嗜好に獨立を稱すれども世界一の賣高を有し日々發行せしむるに至れり

三　デーリー　テレグラフは到底一の大機關新聞と云ふ諸言を發せしむるに至れり

四　デーリー　ニュースは自由黨の機關にして社内八臺の大印刷機（時間少なくとも十六萬枚の新聞）を有す一萬七千磅（凡そ我十万圓）の冊子を發行し其價還期限に臨み株主會の決議を以て拂込を爲す事幷に此二十萬圓の用途は舊來の高利社債價却及運轉資本に充る事を爲し此他定款改正案中右

FUJI MICRO SAFETY